

## a0poster.cls の使い方.

高山

神戸大学数学教室特有の事情 (これ以外は一般的な環境でも通用する話):  
iyokan-7 (Debian/GNU Linux, Etch) での作業が一番トラブルが少ない  
です

```
ssh -X iyokan-7
```

作成した pdf ファイルの提出方法.

最新情報, movie 等は <http://www.math.kobe-u.ac.jp/a0poster> を  
参照.

a0poster.cls とは?

Gerlinde Kettl, Matthias Weiser により作成されたポスター作成用の  
T<sub>E</sub>Xmacro.

配布元は

[www.ctan.org/tex-archive/macros/latex/contrib/a0poster](http://www.ctan.org/tex-archive/macros/latex/contrib/a0poster)

L<sub>A</sub>T<sub>E</sub>X を使えればすぐ使える.

```
\documentclass[landscape,a0b,final]{a0poster}
  マクロ定義等配布されてるサンプルをそのまま使う.
\begin{document}
\begin{poster}
\begin{multicols}{3} %% 3 コラムでのポスター

\noindent
{\bf \SkyBlue 序文}

This is introduction. これは序文.
This is introduction. これは序文.
\bigbreak

\noindent
{\bf \DarkRed a0poster の使い方}

This is section 1. これは第一章.
This is section 1. これは第一章.
\bigbreak

\end{multicols}
\end{poster}
\end{document}
```

このファイル名を poster0.tex とした場合, unixシェル, Mac の terminal, Windows のコマンドプロンプト (以下シェルと総称) から次のように入力すれば **A0 用の PDF ファイル poster0.pdf が生成される**. (ただしこの方法では枠とかが出せない. 枠とこだすには ps2pdf を利用, 後述)

```
platex poster0  
dvi2pdf poster0      (dvi2pdf の場合もあり)
```

## PDF ファイルを閲覧する方法

1. `acroread poster0.pdf` (unix 等)
2. `kpdf poster0.pdf` (unix 等, KDE desktop)
3. `open poster0.pdf` (MacOS X)
4. `poster0.pdf` (Windows, 私の手持ち環境では一部しか表示されず)

仕上がりは次のようになる.

序文

This is introduction. これは序文. This is introduction. これは序文.

a0poster の使い方

This is section 1. これは第一章. This is section 1. これは第一章.

3 コラム目は見えていないが, 書いたものが自動的に3コラムに分割されて表示される.

文章が長くなれば縦にのびていくので心配なく.

この例は<http://www.math.kobe-u.ac.jp/HOME/taka/2007/poster0> があり, 色の種類は `newrgb.sty` を参照.

それではもうすこし本格的なポスターを作成

サンプルは<http://www.math.kobe-u.ac.jp/HOME/taka/2007/poster2> にあり. これは a0poster.cls に添付されている例を少々変更しただけ.

神戸大の数学科の人は次のようにすればこの例を自分のフォルダにコピーできる. (unix または Mac 用の説明)

```
mkdir mywork      自分用の作業フォルダを作成
cd mywork
scp id@orange2.math.kobe-u.ac.jp:/home/web/HOME/taka/2007/poster2/'*' .
```

1. poster.tex : JIS 漢字コードを使用. 改行は LF.
2. poster-sj.tex : ShiftJIS 漢字コードを使用. 改行は LF.
3. poster-sj-win.tex : ShiftJIS 漢字コードを使用. 改行は CRLF.

参考. platex -kanji sjis で ShiftJIS のソースを処理.

```
platex poster2
dvipdfmx poster2      (この方法ではカッコいい枠とかはでない)
acroread poster2.pdf
```

神戸大数学教室の場合、次のようにすると、仕上がりを A4 の紙に印刷できる。

```
platex poster2
dvips -f poster2 | psresize -pa4 | lpr -Pxerox-3s
```

神戸大数学教室の場合、最終PDFファイルは **iyokan-7** で次のように作成。

```
platex poster2      (iyokan-7 で platex しないと ps2pdf でエラーが)
dvips poster2       (poster2.ps が生成される)
ps2pdf poster2.ps   (poster2.pdf が生成される)
```

仕上がり例は次のようになる。

# THIS IS THE TITLE OF YOUR POSTER

My Name

神戸大学理学系研究科数学専攻 修士1年

要約

It is your abstract of this poster. これはこのポスター発表の要約

はじめに

It is an introduction. これはイントロダクション。

Section 1

It is section 1. This is section 2

自分は [1] の勉強から始めた。  
次の定理が成り立つ。  
定理 xxx yyy



FIGURE 1. いのぶた君

この図は xxx yyy の様子をよく説明している。この図は xxx yyy の様子をよく説明している。この図は xxx yyy の様子をよく説明している。

This is section 2. 論文  
文 [2] によると、かく

This is section 3. ここ

## References

- [1] Book A.
- [2] Paper X.



カッコいい部分 (背景付きの枠) は

```
\begin{center}
  \pbox{0.8\columnwidth}{
    {linewidth=2mm,framearc=0.1,linecolor=lightblue,
      fillstyle=gradient,gradangle=0,gradbegin=white,gradend=whiteblue,
      gradmidpoint=1.0,framesep=1em}
    {\begin{center} ここに表題を書く
      \end{center}}
  }
\end{center}
\vspace{1.25cm}
```

図の取り込みは,

```
\myfig[60]{hopo-inobuta-j.eps}{0.15}
\mycaption{いのぶた君}
```

jpeg2ps で jpeg 形式のファイルを ps 形式のファイルに変換しておく.

## 課題:

1. poster2.tex 一式をコピー.
2. poster2.tex をもとに, 自分の名前を入れる. 式を一つは書いてみる.

## 作成手順.

1. 本文を普通の T<sub>E</sub>X で準備.
2. 参考文献表をお忘れなく. 図表, 写真等はポスターでは大事. これらも準備.
3. a0poster を使うのは最後に.

最終版では a4resizeable を comment out

```
%\documentclass[landscape,a0b,final,a4resizeable]{a0poster}  
\documentclass[landscape,a0b,final]{a0poster}
```

MacOS X TeXShop での作成方法. (手持ちの TeXShop では, 日本語の最終版を上手に作れませんでした. 要調査. )

1. poster2 のコピー方法は同じ.
2. T<sub>E</sub>X ファイルをダブルクリックして TeXShop が動けばそれで OK.

表示されたファイルの日本語文字が読めないときは、TeXShop の扱う漢字コードを変更する必要あり。



右下の encoding を変更し, TeXShop を終了してから再度起動.



emacs は文字コードを自動判別するので, そこから TeXShop へ cut and paste という方法もあり.

英語のみの場合の最終版作成は以下のとおり. (/usr/local/bin にパスがとおっているとします.)

```
latex poster
dvips poster      (poster.ps の生成)
open poster.ps   (Macの preview が poster.pdf を自動で作成)
                  (ps2pdf はエラーで動かず... pstrickの問題?)
```

付録. ssh のトラブル

ssh -X iyokan-7 で次のように表示されたら？

```
The authenticity of host 'iyokan-7.math.sci.kobe-u.ac.jp (10.1.100.58)' can't be established.  
DSA key fingerprint is 45:0d:ab:c9:9f:5f:9d:ae:2d:2b:39:bc:04:98:41:62.  
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)?
```

yes と答える.

こんな場合もある.

```
IT IS POSSIBLE THAT SOMEONE IS DOING SOMETHING NASTY!  
Someone could be eavesdropping on you right now (man-in-the-middle attack)!  
It is also possible that the RSA host key has just been changed.  
The fingerprint for the RSA key sent by the remote host is ...
```

`rm ~/.ssh/known_hosts` で known\_hosts を消去. または ファイル known\_hosts を編集して, iyokan-7 のキーを削除.

付録: MacOS X より orange2 や iyokan-7 のファイルを読み書きする方法.

finder (壁紙の部分をクリックすると finder になる) で, “サーバに接続” を選ぶ.

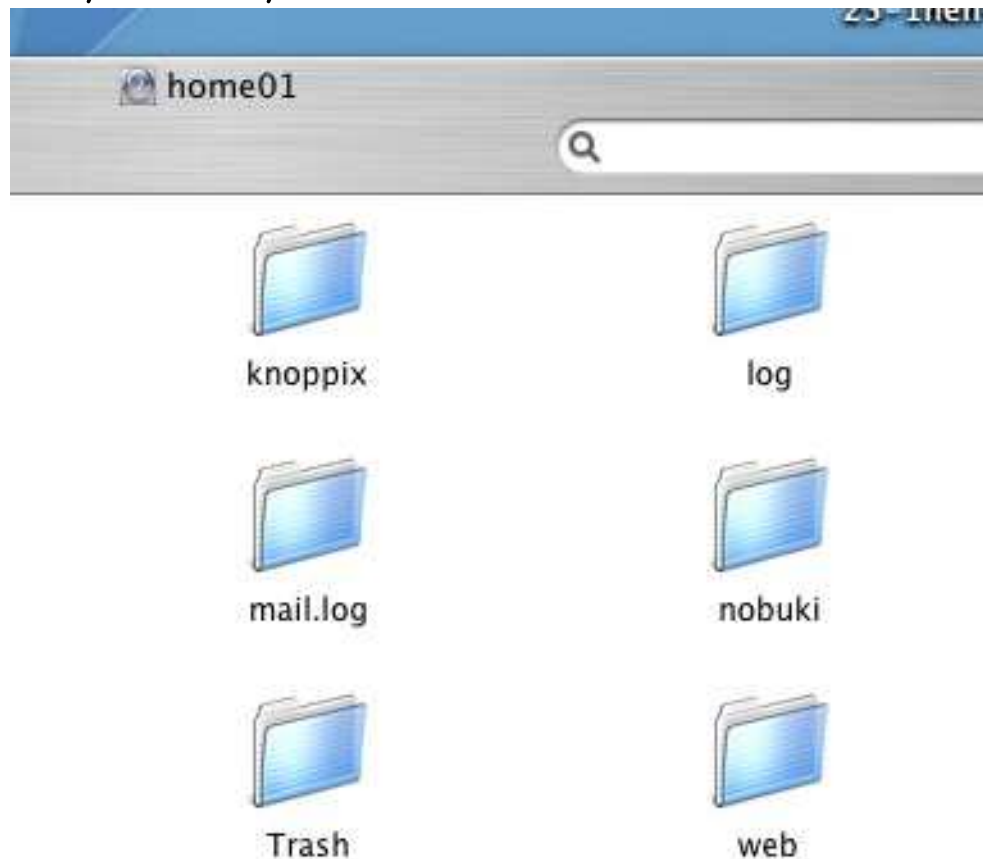




/home/web は home01 にあるので, 次のように home01 を入力. なお学生のホームは home03.



接続できると finder に orange2 の home01 のフォルダが表示される. web が /home/web に対応.



なおなにも表示されていないときは, 接続に失敗しているので, home01 のアイコンをゴミ箱へ. 再度接続.